

令和3年度の森林環境譲与税の用途について

地域振興課

1 森林環境譲与税の活用の効果

本村は、総面積の96%が山林であり、魚梁瀬杉に代表される良質な木材産地として、古くから林業の村として栄えてきました。このような背景から、本税についても積極的に活用し、森林整備や木材の普及・啓発を強力に推進していきたいと考えています。

令和3年度においては、主に森林管理の意向調査および私有林の整備、担い手確保対策等に活用し、残額は、令和4年度以降の意向調査、村の森林経営管理事業、森林整備事業等を実施するための事業費を確保するために基金への積立てをおこないました。

なお、令和4年度には、新たに以下の事業への活用を計画しています。

- ・高性能林業機械等整備事業

2 森林環境譲与税の用途の内容

(1) 歳入 単位：千円

区分	金額
森林環境譲与税	16,241
村費	8,590
計	24,831

(2) 歳出（使途内訳）

単位：千円

事業名	事業費			事業内容	事業実績
	総額	財源内訳			
		R3森林環境譲与税	他の財源		
森林経営意向調査業務委託料	1,793	1,793		優先して整備が必要な森林の洗い出し、森林所有者に対するの説明会を実施するとともに、優先して整備が必要な森林の所有者に対し、森林管理の意向調査を実施。	面積：209.07ha 説明会：1回（参加者 15名）
重要インフラ周辺環境整備事業	2,352	2,351		1 村道に隣接し、森林所有者では適切な整備が困難な森林について、台風や豪雨等による災害（倒木による交通網の遮断等）を未然に防止するため、不用木及び不良木を、施業地外へ搬出集積	魚梁瀬地区 面積：0.3ha
馬路村林業担い手確保対策事業費補助金	1,182	1,182		林業労働者の新規就業の促進及び技能の向上など、林業担い手の確保や育成に必要な事業を実施する村内事業者に対する補助	支援対象者数：4名 インターンシップ受入数：10名
木製品販売対策事業費補助金	9,488	900	8,588	木製品の利用・販売の促進や普及啓発等を行う村内事業者に対する補助	PR用木製品の提供：51箇所
馬路村里山整備事業	1,405	1,404		1 森林所有者により適切な整備が期待できない里山について、管理・整備を推進することにより山林が有する快適環境形成機能や保健・文化機能、公益的機能や景観の維持・向上・回復を図る。	相名地区、上坪地区の植付
森林環境譲与税基金	8,611	8,611		次年度以降の意向調査、村の森林経営管理事業、森林整備事業、担い手確保や木製品の普及・啓発のための補助事業を実施するための事業費を確保するために基金への積立てを行う。	
計	24,831	16,241	8,590		